

第27回県北ジュニアダブルス選手権大会
兼 第41回福島県春季ジュニアダブルステニス選手権大会県北予選会
連絡事項

2024年3月3日
県北テニス協会

1. 日時・会場

2024年3月16日（土）※予備日3月31日（日）

福島市十六沼公園テニスコート（砂入り人工芝6面）

8:00～8:30 受付

8:20～8:50 練習（サインアップ）

8:55～開会式

9:00～試合開始

2. 競技種目（ドロース数）

16歳以下男子（2）、14歳以下男子（3）、12歳以下男子（5）

- ・ 本大会の上位ペアは県大会出場権を得ることができる。
- ・ **本大会を欠場したものには県大会出場資格を得ることができない。**
- ・ 16歳以下女子、14歳以下女子・12歳以下女子は不成立とする。

3. 参加料 1ペア2,000円

4. 試合方法等

- ・ 全試合1タイブレークセットマッチ、セルフジャッジで行う。
- ・ 試合前の練習はサービス6本とする。
- ・ 試合中はゲームウェア着用とするが、天候によってはウォームアップスーツの着用を認める場合がある。
- ・ その他の規則は「テニスルールブック2024」に順ずる。

5. その他

- ・ 仮ドロース記載事項に誤りがありましたらご連絡ください。
- ・ セルフジャッジ5原則の順守と推進にご協力ください。

お問い合わせ先

大会レフェリー 八巻 真一

（電話 090-3649-3399）

ジュニアテニス選手皆様へ
一般・ベテランテニス選手の皆様へ
指導者・保護者の皆様へ
大会主催者の皆様へ

 公益財団法人日本テニス協会

テニス競技での セルフジャッジ5原則の 順守と推進のお願い

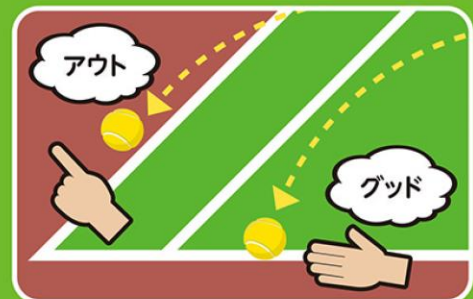


フェアプレイはスポーツの基本です。テニスも例外ではありません。それは、第一に対戦相手をレスペクトしてプレイすることです。

残念ながら、コート内では依然様々なトラブルが絶えません。その大半はポイントの判定に起因するもので、多くのテニス大会で採用されている「チェアアンパイアがつかない試合方法（セルフジャッジ）」が適切に行われていないことが背景にあると思われます。

そこで日本テニス協会は、プレイヤーの皆様、保護者、指導者そして大会主催者の皆様に、チェアアンパイアがつかない大会で正しいセルフジャッジを目指し、次のセルフジャッジ5原則の徹底とご理解をお願いすることとしました。

セルフジャッジでは、プレイヤーの人格が試されています。



セルフジャッジ5原則

- 1 判定が難しい場合は「グッド」（相手に有利に）！
- 2 「アウト」または「フォールト」はボールとラインの間に、はっきりと空間が見えたとき！
- 3 サーバーはサーブを打つ前、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンス！
- 4 ジャッジコールは、相手に聞こえる声と、相手に見えるハンドシグナルを使って速やかに！
- 5 コートの外の方は、セルフジャッジへの口出しはしない！



保護者の皆様には、目前の試合の勝ち負けに一喜一憂することなく、スポーツマンシップに則ったフェアな試合がおこなわれるように、お子様への温かいご支援よろしく申し上げます。